

手作りランタンをつくろう 11/29



クリスマスを明かりで楽しむ

身近な材料で工作を楽しんでもらおうと「手作りランタンをつくろう」が子ども館で開催されました。参加者は、小さな穴を開けた空き缶にライトを入れてともすと幻想的な光を放つ、つり下げ型のランタン作りに挑戦。画びょうで

一つ一つ丁寧に穴を開けて、クリスマスツリーやうさぎなどを表現しました。完成したランタンを暗室で点灯させると、子どもたちから歓声が上がリ「クリスマスに家で飾りたい」と笑顔で話していました。



- 1 指導員から手順を教わる
- 2 集中して穴を開ける
- 3 自分だけのランタンが完成



子どもたちを前に経験を語る

Yuki Saito講演会 12/3



夢を追う後輩の背中押す

成田空港を舞台にした短編映画「空の港のありがとう」の監督であるYuki Saitoさんが「夢をかなえるために」をテーマに、下総みどり学園で講演を行いました。自身が育った下総地域での思い出とともに、映画を学ぶために渡米した先で味わった挫折やその乗り越え方などについて熱弁。「映画を作る時に一番大変だったことは」と質問するなど、児童・生徒は熱心に話に聴き入っていました。

Uchieetheory-内田優樹絵画展 11/22~29



不用なスケートボードをキャンバスに

本市在住のアーティスト・内田優樹さんによる「Uchieetheory-内田優樹絵画展」が、なごみの米屋 スカイトウンギャラリーで開催されました。世界的な名画をモチーフに、ストリートカルチャーの要素を織り交ぜた個性あふれる作品などを展示。愛用していたスケートボードを提供したという人は「細部にまでこだわったユニークな作品に生まれ変わって、すごくうれしい」と話していました。



じっくりと作品を見つめて



成田市LINE



成田市広報課Facebook

成田市広報課Instagram
#なりたさんぽ

成田市公式X



オーガニック給食の日 12/9

生産者と地元の有機食材を味わう

食の楽しさや有機農業の大切さを学んでもらおうと「オーガニック給食の日」が市内の小中・義務教育学校で開催されました。この日、本城小学校の給食に使われたのは地元産のサツマイモや小松菜など。子どもたちは給食を前に、

生産者が語る安全でおいしい野菜を作るためのこだわりや工夫に真剣な表情で耳を傾けていました。給食を食べ始めると「おいしい!もっと食べたい!」と教室中から声が上がりました。



- 1 生産者の話を聴きながら給食を楽しむ
2 収穫の様子を説明
3 有機野菜を使ったおいしい給食

干支フォト 12/1～1/12



新年の主演と一緒に

干支にちなんだ動物と一緒に写真撮影ができる「干支フォト」が成田ゆめ牧場で行われています。年賀状にも使える写真が撮れるとあって人気の行事で、今年は午年にちなみポニーが登場。正月らしい被り物を身に付けた可愛らしい姿に会場は和やかなムードに包まれました。新年の主演と写真に収まろうと、家族連れやカップルが次々と訪れ笑顔で撮影していました。



笑顔でピース



美しい音色が響く

成田ウィンドオーケストラ定期演奏会 12/7



会場全体が楽しい雰囲気

成田ウィンドオーケストラ初の「定期演奏会」が国際文化会館で開催されました。披露されたのはディズニー映画の楽曲や演歌など。観客は口ずさんだり、手拍子をしたりしてさまざまな曲を楽しんでいました。また、部活動の地域展開として市内の中学生が参加しているジュニアユースの演奏も行われ、メンバーは日頃の練習の成果を披露しました。